

12.19 国会議員会館前行動



中央常任委員会2日目の12月19日に中常メンバーで靖国神社～遊就館見学、「安倍政治を終らせよう 12.19院内集会」、「安倍政権の暴走止めよう！自衛隊は戦地に行くな！12.19国会議員会館前行動」に参加してきました。

何故？オスプレイ飛行再開

国会前デモには3000人が結集し、ヘリパット建設が強行的に行われている沖縄・高江村の方も参加していました。今回の墜落事故原因について「原因は給油中のトラブルであり、機体そのものに問題無い」と説明がされていますが、同日には別のオスプレイが機体のトラブルで胴体着陸しています。十分な検証が行われなままの飛行再開、そしてそれを容認してしまう日本政府は国民の安全を本当に考えているのでしょうか？

全国各地を飛び回るオスプレイ

この問題は沖縄だけの問題ではありません。既に東京、神奈川、静岡や山口の米軍基地に飛来していますが、2017年には東京・横田基地に配備されることが決まっています。また、日本政府は昨年、オスプレイ17機を約30億ドル（当時のレートで約3600億円）で購入することを決定し、今後は陸上自衛隊での使用も計画されています。当初、「事故率は低い」と言われていましたが、最新のデータでは事故率は上昇していますし、日本政府はこの数字を公表していません。

これほど危険なものをなぜ飛ばすのか、なぜ日本は買ってしまうのか（購入金額は2015年度の社会保障予算削減分3900億円に匹敵する金額）。

私たちはこのまま黙っていていいのでしょうか？